

…杉玉作りに参加して…



2月4日、日野上地域振興センター内「鬼林塾」で杉玉作り体験塾がありました。

杉玉とは、酒屋に新酒が入った際にかかげてあるもの。作りたての青々とした緑色から茶色になった頃が、熟成の進んだ飲み頃だと知らせてくれるものです。昔の人の知恵に感心します。

一見、とても難しく作られているようですが、丸い骨組みにスギの枝葉を挿していき、それを丸くカットするという方法です。製作には半日かかりましたが、工程はとても簡単なので、お年寄りから子供まで、誰でも作れます。手先をととても使うので、お年寄りの方には、頭の体操としていいかもしれませんね。（花粉が飛ばない時期に作るので、花粉症持ちの方も安心して参加出来ます。）

天然スギの香りの中で作業するので、リラックスしながら作ることが出来ました。日南町の町を杉玉で飾りたいと、鬼林塾の塾長が話されていました。山に囲まれた日南です、こんな飾り物が身近にあるとちょっと素敵な話ですね。こんなジゲの産品が地域おこしに繋がればいいものだと思います。